（別記）

令和８年度多可町地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

１　地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

＜現状（令和７年度）＞

本町は、東播磨内陸の北端に位置し、総面積は 185.19ｋ㎡で、加古川の支流である杉原川、野間川とその支流沿いに水田を中心とした耕地が開け、平坦部から山裾にわたり 62 集落が分布する。

耕地面積は 1,227ha で、稲作への依存度は依然として高いものがあるが、北部・西部の中山間地域では主食用米の「コシヒカリ」を、中部・南部の平野部では酒造好適米の「山田錦」の生産が行われており、地形及び地域の特性を生かしたブランド米生産に取り組んでいる。

米以外の主な作物では、黒大豆や麦などの水稲と転換作物を合理的に組み合わせた作付け体系による生産活動が集落営農組織等の担い手による集団栽培によって行われている。また、中山間地域では国の戦略作物のそば・なたねなど農地の多面的機能を生かした作物生産を積極的に取り組んでいる。

なお、農家戸数は 2,214 戸で、販売農家のうち兼業農家の割合が高く、農業労働力も高齢化が顕著に現れており、担い手の育成による労働力確保の諸問題を抱えている。

＜課題＞

消費者ニーズを起点とし、安全で安心な生産方法による高品質な米の生産を推進し、産地競争に打ち勝つことができるブランド米の確立が課題である。米以外の作物においては、地域の特性を生かした産地づくりを実践し、水田の有効利用を進める必要がある。

さらには、農家の高齢化による担い手不足や鹿・猪等の農産物被害による生産意欲の減退、不作付地の増加、酒造好適米の需要減少など、地域全体が協力して解決すべき課題も多い。

２　高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

本町は、県下有数の黒大豆産地であり、ＪＡ等の集出荷業者への販路も確保されるため、水田での転換作物として産地交付金で支援している。機械化の導入やスマート農業を活用して更なる効率化を図り、経費削減と労働時間短縮によって収益力を強化する。

また、町推奨作物として、水田での生産に向いているたまねぎやにんにく、金ごま、ピーマンの作付を奨励し、産地交付金や町単独補助などのインセンティブを付与することによって作付誘導を実施し、高品質作物によるブランド化や自家加工による付加価値の向上を図る。

今後ますます高齢化が進むことで離農者の増加が懸念されるが、地域計画策定とあわせて農地の集積、集約化を推進し効率化を図る。

３　畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

本町では、ほとんどの農家が水稲を作付しているため、畑地化への転換は容易ではない。しかし、うるち米や酒造好適米の需要減少が顕著なことから、米以外の作物への大規模な転換が必要である。あわせて、水稲と作付面積の多い黒大豆や地域振興作物とブロックローテーション体系を構築するなど、水田の有効活用を基本として、産地交付金を有効に活用しながら、畑作物の作付誘導を行い、畑地化を推進する。

４　作物ごとの取組方針等

町内の約 1,227ha（不作付地を含む）の水田について、適地適作を基本として、産地交付金を有効に活用しながら、作物生産の維持、拡大を図る。

（１）主食用米

主食用水稲（酒造好適米を除く）は、現状約 464ha と水田面積の 38%を占め、栽培面積割合が多い基幹作物であり、農業経営の展開及び農業所得の確保のうえからも重要な地位を占めている。

しかし、米の需要動向等からみれば、一時的には増加が予測されるが、長期的な見通しでは更に需要量が減少することが予測されるため、産地間競争に打ち勝つために、従来に増して実需者や消費者ニーズに対応した「売れる米づくり」への取り組みを進める必要が生じている。

そのため、昨今の高温障害や病害虫被害の対策を講じながら、需要動向に応じた良食味品種等の計画的な作付けを推進するとともに、消費者ニーズに対応したおいしさに安心を添えた高品質米の生産、地域の気候や風土を前面に押し出したブランド化の推進を図り、米の有利販売に取り組んでいく。

（２）酒造好適米

酒造好適米は、山田錦をはじめとする酒造好適米が現状約 414ha（水田全体の約 34%）栽培されており、蔵元との村米制度による契約栽培や環境に配慮した農法による特別栽培に取り組むなど、酒造好適米の産地として生産販売に取り組んできた。日本酒消費量の減少に伴い、栽培面積の減少が予測される状況ではあるが、酒蔵のニーズに沿った高品質な山田錦の生産振興を図り、各関係機関が一体となって山田錦の生産面積維持・拡大への取組を推進していく。

（３）非主食用米

ア　飼料用米

養鶏業が盛んであることから、畜産農家等と連携し、需要に応じた数量について出荷契約を結び、耕畜連携を踏まえながら適切な出荷を図る。

イ　米粉用米

主食用米の需要が年々減少している中、実需者の需要に応じた安定的な生産・供給可能な体制作りに努める。

ウ　新市場開拓用米

主食用米の需要が年々減少している中、ＪＡを含む集出荷業者と協議しながら輸

出米等の需要に応じた作付の推進を図る。

エ　WCS 用稲

町内の大規模な酪農家と契約を結び、耕畜連携による需要に応じた作付の推進を図る。

オ　加工用米

需要に応じた数量について出荷契約を結び、適切な出荷を図るとともに、生産コストの低減をより一層図り、多収穫を目指す。

カ　備蓄米

現在作付はないが、主食用米の需要が年々減少している中、実需者との契約等需要があれば推進を図る。

（４）麦、大豆、飼料作物

適地適作を基本にブロックローテーションによる団地化や担い手への集積を推進するとともに、排水対策や肥培管理の徹底により、品質・収量の向上を図ることで経営の安定を図る。

特に、黒大豆の生産拡大にあたっては、国からの産地交付金を活用し、集落営農組織や認定農業者等の担い手の経営安定と集積化を図り、面積の増加を目指す。

また、飼料作物は町内の畜産農家等との契約により、耕畜連携を踏まえ需要に応じた作付の推進を図る。

（５）そば、なたね

担い手による農業経営の安定と農地の有効活用を図るため、なたねへの作付け転換を推進する。また、そばを二毛作作物として栽培する輪作体系の確立を目指す。

（６）地力増進作物

地力増進作物については、環境に配慮しながら農地の地力増進を図るとととともに、有機栽培や高収益作物等への転換に向けた土づくりの取組を推進する。

（７）高収益作物（園芸作物等）

地域の特性と創意工夫を活かし、市場出荷、契約出荷、地場加工、交流施設との連携や直売、学校給食への供給などの地産地消の取り組みを進めるとともに、豊かな自然に恵まれた多可町が有する利点を生かしながら、観光農業も視野に入れた取り組みの推進を図る。

別紙

５ 作物ごとの作付予定面積等

（単位:ha）

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和８年度の作付目標面積等	
		うち二毛作		うち二毛作		うち二毛作
主食用米	834	0	878	0	805	0
備蓄米	0	0	0	0	0	0
飼料用米	8	0	1	0	16	0
米粉用米	4	0	4	0	7	0
新市場開拓用米	25	0	25	0	25	0
WCS用稲	15	0	17	0	11	0
加工用米	6	0	3	0	9	0
麦	5	3	6	4	4	0
大豆	1	0	1	0	1	0
飼料作物	6	3	4	4	6	0
・子実用とうもろこし	0	0	0	0	0	0
そば	6	5	5	5	8	6
なたね	2	0	3	0	3	0
地力増進作物	0	0	0	0	1	0
高収益作物	127	4	127	4	139	6
・野菜	17	3	14	1	12	3
・花き・花木	3	0	2	1	2	0
・果樹	1	0	1	0	1	0
・みつ源作物	14	0	12	0	18	0
・その他の高収益作物	92	1	66	0	106	3
その他	0	0	0	0	0	0
畑地化	0	0	0	0	0	0

６ 課題解決に向けた取組及び目標

整理番号	対象作物	使途名	目標		
				前年度（実績）	目標値
1.2	黒大豆（基幹・二毛作）	黒大豆担い手助成	取組面積拡大	（令和7年度）　44ha	（令和8年度）　87ha
3	戦略作物、そば	戦略作物、そばの二毛作助成	取組面積拡大	（令和7年度）　12ha	（令和8年度）　12ha
4.5	飼料作物、飼料用米、WCS用稲（基幹・二毛作）	耕畜連携助成	取組面積拡大	（令和7年度）　16ha	（令和8年度）　22ha
6	そば	そば担い手加算（二毛作）	取組面積拡大	（令和7年度）　5ha	（令和8年度）　8ha
7	なたね（搾油用）	なたね担い手助成	取組面積拡大	（令和7年度）　3ha	（令和8年度）　3ha
8	みつ源作物（れんげ、ヘアリーベッチ）	基本助成（みつ源作物）	取組面積拡大	（令和7年度）　12ha	（令和8年度）　18ha
9	みつ源作物（れんげ、ヘアリーベッチ）	みつ源作物担い手助成	取組面積拡大	（令和7年度）　10ha	（令和8年度）　17ha
10.11	「別表対象作物一覧表のうちその他作物（みつ源作物（れんげ、ヘアリーベッチ）、地力増進作物及び景観形成作物を除く））」	一般作物助成（基幹・二毛作）	取組面積拡大	（令和7年度）　17ha：基幹 （令和7年度）　2ha：二毛作	（令和8年度）　22ha：基幹 （令和8年度）　4ha：二毛作
12	地域振興作物（たまねぎ、ニンニク、ごま、ピーマン）	振興作物助成（基幹）	取組面積拡大	（令和7年度）　6ha	（令和8年度）　8ha
13	地域振興作物（たまねぎ、ニンニク、ごま、ピーマン）	振興作物助成（二毛作）	取組面積拡大	（令和7年度）　1ha	（令和8年度）　4ha

※　必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。
※　目標期間は３年以内としてください。

7　産地交付金の活用方法の概要

都道府県名：兵庫県

協議会名：多可町地域農業再生協議会

整理番号	使途 ※1	作期等 ※2	単価 （円/10a）	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	黒大豆担い手助成（基幹）	1	16,000	黒大豆（基幹）	作付面積に応じて支援
2	黒大豆担い手助成（二毛作）	2	16,000	黒大豆（二毛作）	作付面積に応じて支援
3	戦略作物、そばの二毛作助成	2	13,000	戦略作物、そば	作付面積に応じて支援
4	耕畜連携助成	3	12,000	飼料作物、飼料用米、WCS用稲（基幹）	取組面積に応じて支援
5	耕畜連携助成（二毛作）	4	12,000	飼料作物、飼料用米、WCS用稲（二毛作）	取組面積に応じて支援
6	そば担い手加算（二毛作）	2	18,000	そば（二毛作）	作付面積に応じて支援
7	なたね担い手助成	1	18,000	なたね（搾油用）	作付面積に応じて支援
8	基本助成（みつ源作物）	1	12,000	みつ源作物（れんげ、ヘアリーベッチ）	作付面積に応じて支援
9	みつ源作物担い手助成	1	7,000	みつ源作物（れんげ、ヘアリーベッチ）	作付面積に応じて支援
10	一般作物助成（基幹）	1	9,000	対象作物一覧表のとおり	作付面積に応じて支援
11	一般作物助成（二毛作）	2	9,000	対象作物一覧表のとおり	作付面積に応じて支援
12	振興作物助成（基幹）	1	18,000	たまねぎ、ニンニク、ごま、ピーマン（基幹）	作付面積に応じて支援
13	振興作物助成（二毛作）	2	13,000	たまねぎ、ニンニク、ごま、ピーマン（二毛作）	作付面積に応じて支援

※1　二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇（二毛作）」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇（耕畜連携）」と記入してください。
　　ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。
　　なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇（耕畜連携・二毛作）」と記入してください。
※2　「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。
※3　産地交付金の活用方法の明細（個票）の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。
※4　産地交付金の活用方法の明細（個票）の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

対象作物一覧表

カテゴリ	区分	作物等名	作物コード	整理番号			
戦略作物	麦	小麦	１００	３			
		小麦（種子用）	１０１	３			
		六条大麦	１０２	３			
		二条大麦	１０４	３			
		はだか麦	１０６	３			
	大豆	青大豆	１０９	３			
		白大豆（一般）	１２２	３			
		白大豆（契約）	１２３				
		白大豆（種子用）	１１２				
		黒大豆	１１０	１	２	３	
		黒大豆（種子用）	１１１				
	飼料作物	青刈りとうもろこし	１２４	３	４	５	
		ソルガム（青刈りソルガム、スーダングラス）	１２５	３	４	５	
		わら専用稲	１１３	３	４	５	
		その他青刈り（テオシント、青刈り麦、青刈り大豆、しこくびえ、青刈りひえ）	１２６	３	４	５	
		永年性牧草（オーチャードグラス、チモシー、トールフェスク、メードフェスク、バヒアグラス、アルファルファ、ケンタッキーブルーグラス、アカクローバー、シロクローバー、ペレニアルライグラス リードカナリーグラス、飼料用シバ）	１２７	３	４	５	
		イタリアンライグラス	１２８	３	４	５	
		その他一年性牧草（ギニアグラス、カラードギニアグラス、ローズグラス、パラグラス、パンゴラグラス、ネピアグラス、オオクサキビ）	１２９	３	４	５	
		飼料用根菜類（飼料用かぶ、飼料用ビート）	１３０	３	４	５	
		飼料用穀類（子実用えん麦）	１３１	３	４	５	
		青刈りハトムギ（飼料用）	１３２	３	４	５	
		子実用はと麦	１２１	３	４	５	
		その他飼料作物	１３３	３	４	５	
		その他飼料作物（資源循環非対象）	１３４	３	４	５	
		飼料用青刈り稲	１５７	３	４	５	
	新規需要米	稲発酵粗飼料用稲（専用種）クサノホシ、クサユタカ、クサホナミ、リーフスター、はまさり、ホシアオバ、タカナリ、兵系飼７８号（兵庫牛若丸）、夢あおば	１３５	３	４	５	
		稲発酵粗飼料用稲（その他）	１３６	３	４	５	
	加工用米・そばなたね	飼料用米	１１６	３	４	５	
		米粉用米	１１５	３			
		加工用米	１１９	３	１４		
		そば	１１７	３	６		
		なたね	１１８	７			
その他作物	野菜	きゅうり	２００	１０	１１		
		トマト	２０１	１０	１１		
		なす	２０２	１０	１１		
		大市なす	２８５	１０	１１		
		ピーマン	２０３	１０	１１	１２	１３
		ししとう	２８８	１０	１１		
		トウガラシ	２９３	１０	１１		
		ズッキーニ	２８９	１０	１１		
		かぼちゃ	２０４	１０	１１		
		くり南瓜	２８２	１０	１１		
		いちご	２０５	１０	１１		
		すいか	２０６	１０	１１		
		メロン	２０７	１０	１１		
		キャベツ	２０８	１０			
		キャベツ（裏作転作）	２０９	１１			
		はくさい	２４８	１０			
		はくさい（裏作転作）	２１０	１１			
		さんとうさい	２９２	１０	１１		
		ほうれんそう	２１１	１０	１１		
		オクラ	２６２	１０	１１		
		ハス	２６８	１０	１１		

カテゴリ	区分	作物等名	作物コード	整理番号			
その他作物	野菜	ねぎ	２１２	１０	１１		
		太ねぎ	２６３	１０	１１		
		岩津ねぎ	２６５	１０	１１		
		丹波ひかみねぎ	２６６	１０	１１		
		たまねぎ	２５４	１０	１２		
		たまねぎ（裏作転作）	２１３	１１	１３		
		らっきょ	２９１	１０	１１		
		レタス	２１４	１０			
		レタス（裏作転作）	２６４	１１			
		だいこん	２５６	１０			
		だいこん（裏作転作）	２１５	１１			
		青味だいこん	２８４	１０	１１		
		にんじん	２１６	１０			
		にんじん（裏作）	２８７	１１			
		さといも	２１７	１０	１１		
		れんこん	２１８	１０	１１		
		しょうが（根ｼｮｳｶﾞ）	２１９	１０	１１		
		えだまめ（白大豆）	２２０	１０	１１		
		えだまめ（黒大豆）	２５５	１０	１１		
		青さやいんげん	２２１	１０	１１		
		未成熟とうもろこし	２２２	１０	１１		
		食用ばれいしょ	２２３	１０	１１		
		食用かんしょ	２２４	１０	１１		
		尼藷（あまいも）	２８１	１０	１１		
		アスパラガス	２２５	１０	１１		
		きのこ類	２２６	１０	１１		
		ブロッコリー（裏作転作）	２２７	１１			
		ニラ	２２８	１０	１１		
		やまのいも	２２９	１０	１１		
		未成熟そらまめ	２３０	１０	１１		
		一寸そら豆	２３７	１０	１１		
		しゅんぎく	２３１	１０	１１		
		青さやえんどう	２３２	１０	１１		
		うすいえんどう	２３８	１０	１１		
		かぶ	２３３	１０	１１		
		ごぼう	２３４	１０	１１		
		まくわうり	２３５	１０	１１		
		しろうり	２３６	１０	１１		
		ぺっちんうり	２８０	１０	１１		
		とうがん	２８６	１０	１１		
		セロリ	２３９	１０	１１		
		食用なばな	２８３	１０	１１		
		その他つけな類	２４０	１０	１１		
		みつば	２４１	１０	１１		
		パセリ	２４２	１０	１１		
		ふき	２４３	１０	１１		
		しそ	２４４	１０	１１		
		なた豆	２４５	１０	１１		
		うど	２４６	１０	１１		
		キクイモ	２４７	１０	１１		
		チンゲンサイ	２４９	１０	１１		
		その他中国野菜	２５０	１０	１１		
		その他野菜	２５１	１０	１１		
		加工食品用ばれいしょ	２５２	１０	１１		
		カリフラワー	２５３	１０	１１		
		しろな	２５７	１０	１１		
		こまつな	２５８	１０	１１		
		みずな	２５９	１０	１１		
		ヤーコン	２６０	１０	１１		
		わさび	２６１	１０	１１		
		セリ	２６７	１０	１１		
		その他湛水性作物	２６９	１０	１１		
		モロヘイヤ	２７０	１０	１１		
		バジル	２７１	１０	１１		
		ハーブ	２９０	１０	１１		

カテゴリ	区分	作物等名	作物コード	整理番号			
その他作物	野菜	ニンニク	２７２	１０	１１	１２	１３
		ニンニク（特産）	２７３	１０	１１	１２	１３
		みょうが	２７４	１０	１１		
		ゴーヤ	２７５	１０	１１		
		よもぎ	２７６	１０	１１		
		わらび	２７７	１０	１１		
		こごみ	２７８	１０	１１		
		施設野菜	２７９	１０	１１		
	果樹	日本なし	４０１	１０	１１		
		西洋なし	４０２	１０	１１		
		もも	４０３	１０	１１		
		うめ	４０４	１０	１１		
		びわ	４０５	１０	１１		
		かき	４０６	１０	１１		
		くり	４０７	１０	１１		
		いちじく	４０８	１０	１１		
		キウイフルーツ	４０９	１０	１１		
		ゆず	４１０	１０	１１		
		すだち	４１１	１０	１１		
		ブルーベリー	４１３	１０	１１		
		うんしゅうみかん	４１４	１０	１１		
		りんご	４１５	１０	１１		
		ぶどう	４１６	１０	１１		
		レモン		１０	１１		
		おうとう	４１７	１０	１１		
		その他果樹	４１２	１０	１１		
	花き	花き	５００	１０	１１		
		若松	５０１	１０	１１		
		花木	５０４	１０	１１		
		種苗類	５０２	１０	１１		
		芝	５０３	１０	１１		
		ツノナス	５０５	１０	１１		
		カーネーション	５０６	１０	１１		
		ストック	５０７	１０	１１		
		なたね（花）	５０８	１０	１１		
		キク	５０９	１０	１１		
		キンセンカ	５１０	１０	１１		
	地力増進作物	地力増進水稲	６５８				
		とうもろこし（地力）	６５０				
		ソルガム（地力）	６５１				
		クローバー（アカ、シロ）	６５２				
		れんげ（地力）	６５３				
		ヘアリーベッチ（地力）	６５４				
		その他地力増進作物	６５５				
	景観形成作物	コスモス	７００				
		ひまわり（景観）	７０１				
		なたね（景観）	７０２				
		マリーゴールド	７０３				
		れんげ（景観）	７０４				
		そば（景観）	７０５				
		べにばな	７０６				
		チューリップ	７０８				
		ヘアリーベッチ（景観）	７０９				
		その他景観形成作物	７０７				

カテゴリ	区分	作物等名	作物コード	整理番号			
その他作物	その他	ハトムギ	９００				
		その他雑穀	８００				
		小豆	９０１	１０	１１		
		白小豆	９０５				
		落花生	９０２				
		その他豆類	９０３				
		大納言小豆	９０４	１０	１１		
		薬用作物	８２５	１０	１１		
		まんねんたけ	８２６				
		うこん	８２７	１０	１１		
		ドクタミ	８４０	１０	１１		
		カワラケツメイ	８４１				
		その他薬用きのこ	８２８				
		香料作物	８２９				
		みつ源れんげ	９１１	８	９		
		みつまた	９１２				
		みつ源ヘアリーベッチ	９１３	８	９		
		その他一般作物	８４８	１０	１１		
		ひまわり	８４９				
		藍	８５０				
		ごま	８５２	１０	１１	１２	１３
		ラベンダー（油糧用）	８９０	１０	１１		
		チョロギ	８９１	１０	１１		
		こうぞ	９１４	１０	１１		
		切花用母樹	９１５				
		その他永年性作物	８２０				
		山椒	８２１	１０	１１		
		朝倉山椒	８２４	１０	１１		
		ユーカリ	８２２				
		たらの芽	８２３				
		たばこ	８３７				
		こんにゃく	８３８	１０	１１		
		その他特例作物扱い	８３９				
	水稲 その他	茶	９３４	１０	１１		
		桑	９３５				
	新規需要米	援助米	９１６				
		試験研究米	９１７				
		新規需要米（輸出用米）	１５４				
		新規需要米（種子）	１５６				
		バイオ燃料用米	１５９				
		新規需要米（その他）	１５５				
	主食用水稲等	新規需要米（枠外酒米）	１６４				
		加工用青刈り稲	１５８				
		直播栽培	１６０				
		有機栽培	１６１				
		その他減収栽培	１６２				
		その他減収栽培（２）	１６３				
		主食用水稲	１５０				
		酒造好適米	１５１				
		種子生産ほ場（種子用米）	１５２				
		備蓄米	１５３				

（注意）
上記以外のコードは使用しないで下さい。